資料2-2-15 国際リンクを持つプロバイダー一覧

プロバイダー名	接続先(国・都市名)	回線
	インターネット・ホールディング	
A-Bone <http: www.abone.net=""></http:>	A-Bone (香港)	31
	A-Bone (シンガポール)	4
	A-Bone (韓国)	1.5
	A-Bone (台湾)	1.5
	A-Bone (インドネシア)	21
	A-Bone (マレーシア)	21
	A-Bone (タイ)	21
	A-Bone (フィリピン)	2
	A-Bone (中国)	2
NTT国際ネット	ワーク(株) /NTT国際通信 (株)	
Arcstar IPバックボーンサービス	NTT America (アメリカ・クパチーノ)	280
<http: www.ntt.net=""></http:>	NTT America (アメリカ・ニュージャージ)	90
	VERIO (アメリカ)	245
	UUNET (アメリカ)	45
	SPRINTLINK (アメリカ)	45
	AT&T WorldNet (アメリカ)	45
	NTT Hongkong (香港)	768
	SNMI (フィリピン)	25€
	China Telecom (中国)	1
	CHT-D (台湾)	1
	CHT-D (台湾) CHT-I (台湾)	256
	Telstra (オーストラリア)	2
	Telstra (オーストラリア) PAIX (アメリカ)	45
DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF	AT&T Jens (株)	-,0
AT&T <http: www.attjens.co.jp=""></http:>	AT&T WorldNet (アメリカ・サンフランシスコ)	120
	AT&T HongKong (中国・香港)	256
AND THE RESIDENCE OF THE PARTY	日本電気 (株)	250
BIGLOBE <http: www.biglobe.ne.jp=""></http:>	Global One (アメリカ)	45
(株) ドリー		40
DTI <http: www.dti.ad.jp=""></http:>	A-Bone (アメリカ/アジア)	45
- Transportation (pr	MCI (アメリカ)	27
Service and the service and th	ローバルワン (株)	21
Global IP <http: www.globalone.net=""></http:>	Global One (アメリカ・ストックトン)	45
alobal if <irtp: www.globalofie.fiet=""></irtp:>	Global One (アメリカ・フォートワース)	81
	Global One (台湾)	1.5
	Global One (香港)	
DTA 1		1.5
	ワーク情報サービス(株)	
Harmonix <http: www.pc.btnis.co.jp=""></http:>	BT (イギリス)	1.5
1900 000	C&W (アメリカ)	45
	※デジタル通信(株)	
DCインターネット	IDC America (アメリカ・パロアルト)	155
http://www.idc.co.jp/business/internet/index.html	IDC America (アメリカ・サンノゼ)	45
	IDC America (アメリカ・シアトル)	45
	C&W (アメリカ)	45
	Sprint (アメリカ)	45
	UUNET (アメリカ)	45
	Concentric (アメリカ)	100
	Korea Telecom (韓国)	6
	DACOM (韓国)	2
	HongKong Telecom(香港)	2
	Singapore Telecom (シンガポール)	2
	CHT-D (台湾)	1.5
	Telekom Malaysia (マレーシア)	128
	Indosat (インドネシア)	128
	CAT (タイ)	128
	PAIX (アメリカ)	100
	MAE-West (アメリカ)	45
	MAE-West (アメリカ) Pacbell-NAP (アメリカ)	45
(株) イン	ターネットイニシアティブ	451
IJ <http: www.iij.ad.jp=""></http:>	IIJ (アメリカ・パロアルト)	155
The state of the s	MAE-WEST (アメリカ・サンノゼ)	155
	IIJ (アメリカ・ニューヨーク)	155
	NY-NAP (アメリカ)	
	DIX (アメリカ・パロアルト)	901
		10
-t-W-E-E-B	富士通(株)	
nfoWeb <http: menu.infoweb.ne.jp=""></http:>	C&W(アメリカ)	451
	と情報ネットワーク (株)	
MINDインターネット <http: s<="" td="" www.mind.ad.jp=""><td></td><td>451</td></http:>		451
	イクロソフト(株)	
	MSN (アメリカ・シアトル) MSN (アメリカ・サンノゼ)	45I 45I

プロバイダー名	接続先(国・都市名)	回線
NEWEB <http: www.neweb.ne.jp=""></http:>	KDD (株) C&W (アメリカ)	45M
NEWEB-nttp://www.neweb.ne.jp/>	NEWEB (アメリカ・ニューヨーク)	45M
	NEWEB (アメリカ・ロサンゼルス)	155M
	KDD America (JapanNet/アメリカ・ニューヨーク)	100M
	KDD America (JapanNet/アメリカ・ロサンゼルス)	100N
	Pacbell-NAP (アメリカ)	155M
	Sprint (= = - = - 7)	45M
	Sprint (ロサンゼルス)	45M
	UUNET (アメリカ)	45N
	PSInet (アメリカ)	10M
	Teleglobe (カナダ)	100M
	NetHall (ブラジル)	5124
	Demon Internet (イギリス)	10N
	KDD Europe (KEW/イギリス)	2N
	INSnet (イギリス)	10N
	KDD Deutchland (KDDnet/ドイツ)	384
	Telecom Italia (イタリア)	1.5N
	France Telecom (フランス)	768k
	KDD France (JAPONet/フランス)	64k
	Telia (アメリカ・ニューヨーク)	3M
	SingTel (シンガポール)	2M
	Cyberway(シンガポール)	256k
	China Telecom (BTA/中国)	2M
	HongKong Telecom (中国・香港)	4M
	KDD TelecometHongKong(中国·香港)	512k
	CAT (タイ)	128k
	CHT-D(台湾)	3.5M
	SEEDNet (台湾)	512k
	Korea Telecom (韓国)	4M
	DACOM (韓国)	6M
	VSNL (インド)	2M
	NICNET (インド)	ЗМ
	Indosat (インドネシア) UNA (ICC/フィリピン)	2M
	Digitel (フィリピン)	2M
	Digitel (フィリヒン)	256k
	Telekom Malaysia (マレーシア)	512k
	Vostok Telecom (ロシア) Rostelecom (ロシア)	128k
	Hostelecom (ロンア)	2M
	Telecom New Zealand (ニュージーランド)	2M
	Optus (オーストラリア) Telstra (オーストラリア)	2M 4M
	木子レコル(株)	410
ODN <http: www.odn.ne.jp=""></http:>	日本テレコム (アメリカ) UUNET (アメリカ) C&W (アメリカ)	45M+155M
	LIUNET (7×11+)	45M+155M
	C&W (7×Uh)	45M+155M
	AboveNet(アメリカ)	10M
	Global One (アメリカ)	4M
	Global One(アメリカ) SingNet(シンガポール)	2M
	HINet (台湾)	768k
	SEEDNet(台湾)	512k
	TMNet (マレーシア)	128k
	CAT (91)	128k
ピーエスアイネット	(株) /東京インターネット (株)	
PSINet/TokyoNetインターネットサービス	PSINet(アメリカ・ポートランド)	135M
http://www.jp.psi.net/>	PSINet(LinkAge Online/香港)	45M
	PSINet (Inet/韓国)	90M
	MAE East (アメリカ)	100M
	MAE West (アメリカ)	100M
	PacBell NAP (アメリカ)	45M
	SFINX (フランス)	10M
	PacBell NAP(アメリカ) SFINX(フランス) LINX(イギリス)	100M
	SprintLink NAP(アメリカ)	100M
	CERN (スイス)	100M
	CERN (スイス) DE CIX (ドイツ)	100M
	MAE Frankfurt (ドイツ)	10M
	MAE Paris (フランス)	10M
	AMS-IX(オランダ)	10M
	BNIX(ベルギー)	10M
	CANIX (カナダ)	100M
The second secon	イツテレコム(株)	15
ドイツテレコム <http: www.telekom.co.jp=""></http:>	Deutsche Telekom(ドイツ)	512k

調査の詳細

商用インターネット事業者への問い合わせを通じて、1999年3月末時点での各社の国際リンク容量を表にまとめた。ただし、統計多重化される、商用ATMサービスを利用している事業者もあるため、 国際回線容量を必ずしも忠実に表しているとは言えない。また、調査できなかった商用事業者もあることに留意願いたい。なお、学術系インターネットの国際リンクは調査の対象外とした。

白部分:日本から海外へ直接伸びている回線。次のうちのいずれかである。

日本国内の自社拠点から自社グループの海外拠点への接続回線容量

日本国内の自社拠点からプライベートピアリングでつながっているISPとその接続回線容量

日本国内の自社拠点から海外NAPへの接続回線容量

:海外拠点から伸びている回線。次のうちのいずれかである。

自社グループの海外拠点からプライベートピアリングでつながっているISPとその接続回線容量 自社グループの海外拠点から海外NAPへの接続回線容量

出所 各社資料を元に編集部で作成

解説

インターネットのための国際回線容量が電話のための回線容量を凌駕したため、インターネット需要の伸びは、光海底ケーブル建設計画の立案、ネットワーク事業者間の連携などにまで強い影響を与えることとなった。とりわけ、光海底ケーブルについては、建設計画の立案・コンソーシアムの結成後、機材調達に約1年、敷設および試験に約1年を要すること、さらには光海底ケーブルシステムの技術革新が著しく、1システム当たりの伝送容量の増加が引き続き期待できることから、今後2~5年間の国際インターネット需要を的確に予想することが事業経営にとって重要となった。

資料2-2-15は上記にもとづいてまとめたものである。これにより、次の特徴がわかる。

日米間の総容量が概ね2.5Gbpsとなり、1年で約2倍の伸びを示した。1リンクの容量が概ね45Mbpsから155Mbpsへ拡大中である。海外事業者とのコスト負担交渉が難しいなどの理由により、米国に設けた自社拠点に国際リンクを設定する場合が増加している。

伝送遅延を少なくするために、アジア諸国へ 直接リンクを設定する事業者が増えてきた。し かし、ヨーロッパ諸国に対しては、米国中継と 伝送遅延に差異が少ないこともあり、直接リン クを設定している事業者は相変わらず少ない。 国際リンクの推移を見るうえで今後注目されるのは、TCP上ではなく、伝送遅延の大きな国際リンク上でも高速伝送が可能なUDP上にマルチメディア情報を送る技術である。H.323などに基づいた安価なデスクトップ型ビデオ会議システムが普及することにより、近い将来、国際トラフィックが激増する可能性がある。

また、規制緩和を背景に、インターネット事業 者間の提携や合併が続いており、国際リンクを 運用する事業者数が減少し、事業者間の階層 化や寡占化が進む可能性がある。

(小西和憲 株式会社KDD研究所 主席研究員)



「インターネット白書ARCHIVES」ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年~2012年までに発行したインターネット の年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以 下のウェブサイトで公開しているものです。

http://IWParchives.jp/

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- ●記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- ●収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の 著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- ●著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- ●このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくま で個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- ●収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名お よび年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記くだ さい。
- ●オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D (初期は株式会社インプレス)と 著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全 に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的 な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D | 🖂 iwp-info@impress.co.jp

©1996-2012 Impress R&D, All rights reserved.